



令和6年度（2024年度） 豊中市文化芸術推進基本計画に 基づく施策実施状況

令和7年（2025年）7月

豊中市都市活力部魅力文化創造課



目次

▶ I	文化芸術推進基本計画の概要	3
▶ II	推進プログラムに基づく取組みの実施状況	
	1 文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進	5
	2 人材の育成と文化芸術活動の支援	8
	3 音楽あふれるまちづくりの推進	11
	4 地域資源の活用と発信	13
	5 文化芸術環境の充実	15
	重点プロジェクト	18
	(参考) 豊中市の取組みにおいて対象とする人々	21
▶ III	各事業のWEBページ紹介	23

I 文化芸術推進基本計画の概要

人と文化をはぐくむ創造性あふれるまちをめざして

策定の趣旨

- 豊中市文化芸術推進基本計画は、豊中市文化芸術振興条例に基づき、今後の文化芸術振興施策の総合的な推進を図るために策定したものです。
- 計画期間は、令和3年度（2021年度）から令和9年度（2027年度）までの7年間です。
- 同条例に掲げる「人と文化をはぐくむ創造性あふれるまち」をめざして、さまざまな文化芸術振興の取組みを進めています。

基本理念

- 自主性及び創造性の十分な尊重
- 文化芸術を鑑賞、参加、創造するための環境の整備
- さまざまな協働による新しい豊中の文化芸術の創造
- 過去からの文化芸術の継承と発展
- 一人ひとりの多様な文化芸術及び価値観の理解と尊重

具体的な推進プログラム

1 文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進

- 文化芸術創造都市として、他分野との連携・横断による地域活性化への取組みを推進
- 文化芸術による都市魅力の創造

2 人材の育成と文化芸術活動の支援

- 次代を見通した人材の育成
- 文化芸術活動の支援

3 音楽あふれるまちづくりの推進

- 音楽事業の一層の推進

4 地域資源の活用と発信

- 美術・文化財等の地域資源の活用・発信の充実

5 文化芸術環境の充実

- 文化芸術に触れる機会の充実

重点プロジェクト

- 南部地域活性化の取組み
- 次代を担う子どもの創造力を育む取組み

II 推進プログラムに基づく取組みの実施状況

1 文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進

取組み項目

- ▶ (1) 文化芸術推進都市として、他分野との連携・横断による地域活性化への取組みを推進
- ▶ (2) 文化芸術による都市魅力の創造

指標（別表参照）

- ▶ 事業ごとの連携分野数
- ▶ 市民意識調査「今後も豊中市に住み続けたいと思う理由」に対する「まちに愛着を感じるから」の割合
- ▶ 事業参加者数

実施状況

- ▶ 文化芸術の力を活かして、福祉や教育など他分野と連携し、地域の活性化や社会包摂、魅力創造に取り組みました。
- ▶ (1) 世界のしょうない音楽祭、こども園へのアーティスト派遣事業、障害者授産施設で作られる「授産製品」の魅力向上を目的としたデザインワークショップを実施しました。
- ▶ (2) 豊中まつりやとよなか音楽月間事業、姉妹都市サンマテオ市や就航都市との交流のほか、10月には沖縄市との兄弟都市提携50周年記念事業を実施しました。

1 文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進

(1) 文化芸術推進都市として、他分野との連携・横断による地域活性化への取組みを推進

主な取組み	令和6年度実績
障害者や高齢者等に対する文化芸術に関する取組み	障害者施設「授産製品」魅力UPプロジェクトとして、アートを活かしたデザインワークショップを実施。市内の事業所一か所を対象とし、製品やパッケージのデザインをリニューアルした結果、売り上げアップにつながりました。
こども園アーティスト派遣事業	こども達が文化芸術に触れ、主体的に取り組む機会を創出することを目的として、市内のこども園にアーティストを派遣しました。今年度は野田こども園と高川こども園の2園に派遣を行い、ワークショップを実施しました。
世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭	シタール（アジアの楽器）やヴィオラ・チェロなどの洋楽器や、さまざまな弦楽器や打楽器などを体験する6回のワークショップにより、オリジナル楽曲を作成し、音楽祭で披露しました（参加者数はワークショップ延べ166人、音楽祭来場者数及び出演者・関係者数：226人、合計392人）。

1 文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進

(2) 文化芸術による都市魅力の創造

主な取組み	令和6年度実績
豊中まつり	10月に豊島公園で開催。豊中や沖縄の音楽アーティストによる演奏や市民活動団体の活動発表などを行いました（来場者のべ約147,000人）。
とよなか音楽月間事業	まちなかクラシックをはじめ、市内各所でさまざまな音楽イベントを実施。令和6年度は64のイベントに、のべ19,205人が参加しました。
就航都市文化交流事業	都市間交流として、文化芸術センター中ホールで、山形市を拠点とする山形交響楽団と日本センチュリー交響楽団の合同アンサンブルコンサートを行い、299人が鑑賞しました。 旭川市とは、とよなかピアノ事業において、両市が令和5年（2023年）11月27日に「空港で結ぶ友好都市提携に関する協定」を締結したことを契機に、本市出身のピアニスト・西村由紀江さんと北海道旭川市出身のピアノ大好き小学3年生・こじこじピアノさんによる「幸せを運ぶピアノコンサート」を文化交流事業として開催しました。
都市間交流事業（兄弟都市・姉妹都市交流）	兄弟都市沖縄市とは、例年行っている豊中まつりや沖縄市産業まつりなどでの交流事業のほか、兄弟都市提携50周年を記念して、記念式典並びに平和、教育、文化など様々な分野で記念事業を実施しました。姉妹都市サンマテオ市とは、豊中・サンマテオ姉妹都市協会と連携し、姉妹都市親善使節選考会を開催。親善使節に任命された高校生2名をサンマテオ市へ派遣し、日本文化の紹介や現地音楽フェス等への参加を通じて文化交流を行いました。

2 人材の育成と文化芸術活動の支援

取組み項目

- (1) 次代を見通した人材の育成
- (2) 文化芸術活動の支援

指標 (別表参照)

- 各事業の参加人数及び来場者数
- 各事業の参加校数

実施状況

- 子どもたちが文化芸術に触れる機会の充実や、文化芸術活動の担い手となる市民・市民団体への助成などに取り組みました。
- (1) ホールでオーケストラ♪や豊中市市民ホール等指定管理者によるアウトリーチ事業、保育施設へのアーティスト派遣事業を実施しました。
- (2) 令和6年度の豊中市文化芸術振興助成金事業において、22団体から応募があり、8団体に助成金を交付しました。

2 人材の育成と文化芸術活動の支援

(1) 次代を見通した人材の育成

主な取組み	令和6年度実績
こども園アーティスト派遣事業【再掲】	こども園にアーティストを派遣し、子どもたちが美術プログラムを体験する事業【1の(1)参照】
豊中ARTSワゴン・アウトリーチ事業 (指定管理者事業)	若手音楽家を公募し、2年にわたる研修等によりレジデントアーティストとして育成し、小学校の音楽の授業等に派遣する事業「ふれアート」を実施。11人のレジデントアーティストを、過去最多となる14校に計82回派遣しました。また、市内福祉施設で実施する社会包摂型事業の「お茶の間オーケストラ」や地域包摂支援センター管轄の「オレンジカフェ」へのアーティスト派遣も実施しました。
舞台芸術体験事業「ホールでオーケストラ♪」 (小学生・中学生)	小・中学生が、文化芸術センター大ホールで日本センチュリー交響楽団によるオーケストラコンサートを鑑賞する事業。(参加校数は中学校12校、小学校40校)。

2 人材の育成と文化芸術活動の支援

(2) 文化芸術活動の支援

主な取組み	令和6年度実績
文化芸術振興助成金制度	文化芸術活動に対する公募の助成制度。助成対象は、①子どもが文化芸術活動に参加する機会・環境の充実を図る事業と、②文化芸術の新たな魅力や価値の発見をめざす事業です。令和6年度は、22件の応募のうち8件を助成対象とし、①3件・計1,349,000円、②5件・計2,651,000円の助成金を交付しました。
文化芸術活動報奨金	文化芸術分野の全国大会等に参加するなど顕著な成果を収めた個人や団体に報奨金を支給する制度。令和6年度は、個人2件、団体4件に支給しました。
市内学校への支援、中学生クラブ活動支援	市内の小・中学校、高校、大学が行う文化芸術活動や、文化芸術分野で優秀な成績を収めた中学校クラブ活動に対する、文化芸術センターの利用料金の減免制度。令和6年度は、13校が利用。

3 音楽あふれるまちづくりの推進

取組み項目

- ▶ (1) 音楽事業の一層の推進

指標（別表参照）

- ▶ 音楽関連事業の来場者数
- ▶ 音楽関連事業の参加校数
- ▶ 音楽関連事業の満足度

実施状況

- ▶ 音楽大学やプロの交響楽団が本拠を構え、市民の音楽人材も豊富な本市の特性を活かし、音楽によるまちづくりの取組みを実施しました。
- ▶ 市内の寺院や教会等の歴史的建造物を会場に、プロの演奏家による多彩なアンサンブルを楽しむまちなかクラシックを実施しました。
- ▶ 7月にピアノペイントイベントを行い、経年劣化をした初代とよなかピアノ宙をアップサイクルし、子どもたちの思い出が詰まった宝箱が完成しました。完成した宝箱は魅力文化施設に展示、また1月には西村由紀江氏、北海道旭川市出身こじこじピアノ氏をお招きしたピアノコンサートのステージ装飾に活用しました。とよなかピアノと宝箱は引き続き「アート」と「音楽」の両方に触れていただくために、今後も市内各所に設置をしていく予定です。

3 音楽あふれるまちづくりの推進

(1) 音楽事業の一層の推進

主な取組み	令和6年度実績
豊中音楽コンクール	より若年層の人材の発掘・育成をめざして、高校生等19歳以下を対象とし、コンクールに挑戦する機会として大阪音楽大学と連携して実施。秋には受賞者による記念コンサートを実施しました（応募者数91人）。
豊中まちなかクラシック	市内の寺院や教会など7会場で、日本センチュリー交響楽団員によるアンサンブル8公演を開催（参加者数のべ611人）。
小・中学生舞台芸術体験事業【再掲】	小・中学生が、文化芸術センターでオーケストラコンサートを鑑賞する事業。【2の(1)参照】
とよなかピアノ	ストリートピアノ2台を公共施設や駅、商業施設などに巡回・設置し、豊中ゆかりのピアニスト等によるコンサート（11回・参加者811人）を開催しました。大阪国際空港内で開催したコンサートでは空港関連各社の社員が出演し、出発便を待つ方等空港利用者にも立ち寄っていただけました。

4 地域資源の活用と発信

取組み項目

- ▶ (1) 美術・文化財等の地域資源の活用・発信の充実

指標（別表参照）

- ▶ 市所蔵美術品を活用した事業の来場者数
- ▶ 博物・文化財などを活用した事業の実施回数

実施状況

- ▶ 市内で活動する文化芸術活動団体等との連携による取組みを実施しました。
- ▶ 大阪大学総合学術博物館と連携して、所蔵作品の展示や作品解説などを行いました。
- ▶ 歴史・文化財の資料を保管・整理・調査・研究、展示公開する施設「郷土資料館」では、特別展や企画展の開催や指定文化財の一般公開を実施したほか、史跡散策事業や市内の学校からの社会科見学受け入れを行いました。

4 地域資源の活用と発信

(1) 美術・文化財等の地域資源の活用・発信の充実

主な取組み	令和6年度実績
文化芸術祭・市美術展	豊中市文化芸術連盟に加入する市内の文化芸術活動団体との共催により、文化芸術祭(来場者数1,108人)と、公募美術展(応募362人・入選262人、展示来場者のべ2,915人)を実施しました。
美術作品展	「西田王堂 書画の世界展」(来場者数1,655人)を開催しました。
大阪大学総合学術博物館 企画展	大阪大学と連携し、「トヨナカ写真/マチの肖像1950-2000」展を大阪大学総合学術博物館で開催しました。期間中の入館者数は2,273人、ミュージアム・トーク(2回開催)の参加者は計54人でした。
歴史や文化財資料の公開・活用事業	郷土資料館「とよみゅー」では、大阪・関西万博の雰囲気醸成のため、特別展「EXPO`70と豊中」及び同講演会を開催しました。このほか、国史跡春日大社南郷目代今西氏屋敷や名勝西山氏庭園、旧新田小学校の公開、「とよなか歴史・文化財ガイドブック」のリニューアルなどを行いました。また、企画展示や展示解説、学校など団体見学の受入れなどを実施しました(来館者のべ5,719人)。

5 文化芸術環境の充実

取組み項目

- ▶ (1) 文化芸術に触れる機会の充実
- ▶ (2) 文化芸術活動のための環境整備

指標 (別表参照)

- ▶ 市民ホール等指定管理者自主事業件数
- ▶ アウトリーチ事業参加校数
- ▶ 市民ホール等設備満足度

実施状況

- ▶ 豊中市市民ホール等（文化芸術センター、ローズ文化ホール、文化芸術センター等駐車場、伝統芸能館、市民ギャラリー）の指定管理期間が第2期・4年目が終了しました。
- ▶ (1) 「豊中ならではの」の事業を意識して事業展開しており、特に「とよなかARTSワゴン」等の人材育成事業は、市にとっても重要な事業となっています。
- ▶ (2) ローズ文化ホールの改修工事が終了し、令和7年3月17日からリニューアルオープンしました。オープンに合わせて記念イベントも実施しました。
- ▶ (2) 文化芸術センター中ホール（旧アクア文化ホール）の令和7年4月～8月にかけての工事に向け、休館のアナウンスを行いました。

5 文化芸術環境の充実

(1) 文化芸術に触れる機会の充実

主な取組み	令和6年度実績
文化芸術鑑賞事業 (指定管理者事業)	恒例の「センチュリー豊中名曲シリーズ」を実施したほか、豊中市と沖縄市の兄弟都市提携50周年を記念した「琉楽time×ピアノデュオ新崎姉妹」や豊中出身の若手ヴァイオリニスト前田妃奈氏によるリサイタルなど、特色ある公演を多数実施。そのほか子ども向け事業や美術事業など多様なジャンルの公演や企画を展開しました。(鑑賞事業実施数45件、参加者数のべ21,503人)
普及育成事業 (指定管理者事業)	とよなかARTSワゴン・アウトリーチ事業の「ふれアート」【2の(1)参照】に加え、クラシック音楽の魅力を伝える「ここから始まるクラシック」や企画展・演奏会の関連イベントとしてトークイベントやワークショップを実施。そのほか伝統的芸能文化の普及に向けたイベントや市民参加型の取り組みを実施しました。(普及育成事業実施件数30件、参加者数のべ4,893人)。
文化芸術振興助成金制度 【再掲】	文化芸術活動に対する公募の助成制度。【2の(2)参照】

5 文化芸術環境の充実

(2) 文化芸術活動のための環境整備

主な取組み	令和6年度実績
ローズ文化ホールの大規模改修	特定天井やロールバックチェア、トイレなどを対象に大規模改修を行い、令和7年3月17日（月）にリニューアルオープンしました。 なお、リニューアルオープン前のプレイベントとして令和7年3月15日（土）に、とよなかARTSワゴン登録アーティストの新崎洋実さん・若井亜紀子さんによるピアノ連弾、箕面自由学園吹奏楽部によるマーチングショーを行いました。
文化芸術センター中ホール（旧アクア文化ホール）の改修設計	文化芸術センター中ホールを令和7年に改修する予定で、令和7年4月～8月の期間を閉館とするアナウンスを行いました。吊物設備および屋根の改修を行います。

重点プロジェクト

取組み項目

- (1) 南部地域活性化の取組み
- (2) 次代を担う子どもの創造力を育む取組み

指標（別表参照）

- 市民意識調査「豊中市は文化的なまちだと思いますか」に対する南部地域の「思う」「どちらかといえば思う」の割合
- 南部地域での事業実施件数
- 取組み事業件数

実施状況

- 推進プログラムのうち、重点的、横断的に取組むものについて「重点プロジェクト」に位置付けて推進しています。
- それぞれの推進プログラムの実施にあたっては、南部地域を対象として実施すること、また、子どもたちを対象に、音楽や美術などの文化芸術に触れる機会を通じて創造力を育むことに重点を置き、既存の事業も活用しながら取り組みました。

重点プロジェクト

(1) 南部地域活性化の取組み

主な取組み	令和6年度実績
世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭【再掲】	さまざまな弦楽器や打楽器などを体験する6回のワークショップにより、オリジナル楽曲を作成し、音楽祭で披露。 【1の(1)参照】
こども園アーティスト派遣事業【再掲】	こども園（南部地域の野田こども園及び高川こども園）にアーティストを派遣し、子どもたちが美術プログラムを体験する事業。 【1の(1)参照】

重点プロジェクト

(2) 次代を担う子どもの創造力を育む取組み

主な取組み	令和6年度実績
小・中学生舞台芸術体験事業【再掲】	小・中学生が、文化芸術センターでオーケストラコンサートを鑑賞する事業。【2の(1)参照】
こども園アーティスト派遣事業【再掲】	こども園にアーティストを派遣し、子どもたちが美術プログラムを体験する事業【1の(1)参照】
豊中ARTSワゴン・アウトリーチ事業 (指定管理者事業) 【再掲】	若手音楽家をレジデントアーティストとして育成し、小学校の音楽の授業等に派遣する事業。【2の(1)参照】

(参考) 豊中市の取組みにおいて対象とする人々

豊中市では、年齢や障害の有無、経済的な状況等にかかわらず、あらゆる市民が文化芸術の機会を享受できるよう、文化芸術に触れられる機会の充実を図っています。

- ①「文化芸術に触れるきっかけづくりの取組み」 [みる／きく]
…文化芸術に触れる機会を創出し多くの人々を対象
- ②「文化芸術をより楽しむための取組み」 [する／みる／きく]
…日ごろから趣味や部活動などで文化芸術活動を行う人々を対象
- ③「文化芸術をさらに深めるための取組み」 [する]
…部活動で優秀な成績を収める学生や文化芸術のプロのアーティストを対象

豊中市の取組みにおいて対象とする人々【図表及び事業例】

①文化芸術に触れるきっかけづくりの取組み [みる／きく]

- 小学校アウトリーチ事業「ふれアート」
- 舞台芸術体験事業「ホールでオーケストラ♪」
- 市民ホール鑑賞事業の障害者や子ども料金設定
- こどもアートの日
- サウンドスクール
- 子ども園アーティスト派遣事業
- 子ども文化財教室等の講座・学習事業 など

②文化芸術をより楽しむための取組み [する／みる／きく]

- 市内学校への支援、中学生クラブ活動支援
- 世界のしょうない音楽ワークショップ／音楽祭
- 高校生軽音楽フェスティバル
- 豊中市文化芸術祭
- 豊中市民第九演奏会
- 豊中市美術展 など

③文化芸術をさらに深めるための取組み [する]

- 音楽コンクール
- 文化芸術活動報奨金制度

III 各事業のWEBページおよびSNS等の紹介

市WEBページの下記リンクにおいて、豊中市の文化芸術振興に関する内容をまとめたページを作成しております。

前述のイベントや事業の内容について、各ページにてご確認ください。
(一部すでに最新年度の内容に更新されているページもございます。)

https://www.city.toyonaka.osaka.jp/jinken_gakushu/bunka/index.html



III 各事業のWEBページおよびSNS等の紹介

市WEBページのほかSNSや各種報道機関なども通じて発信を行っております。
下記リンクに発信媒体の一覧を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

<https://www.city.toyonaka.osaka.jp/miryoku/ichioshi/torikumi/machikado.html>



とよなかピアノInstagram「とよなかピアノ通信【魅力文化創造課公式】」

音楽を通して「笑顔」と「元気」をお届けするため、豊中市にゆかりのあるピアニストによるピアノ演奏のダイジェスト動画やイベント情報を発信しています！



- > [とよなかピアノInstagram「とよなかピアノ通信【魅力文化創造課公式】」](#)
- > [豊中市公式ソーシャルメディア](#)

メタバースとよなか

人と人がつながり、ふれあう場所としての「メタバースとよなか」では、デジタルの最新技術に触れていただくとともに、本市の新たな魅力を体験していただけます。
「メタバースとよなか」で集い、つながり、ともに豊中の新しい魅力をつくっていきましょう！



- > [「メタバースとよなか」](#)

豊中報道.2

豊中市の街ネタを収集するならココ！耳より情報から面白ローカルネタまでいろんな情報がもりもり！！



- > [豊中報道.2 \(外部リンク\)](#)

マチカネTV

豊中市の地域情報や魅力を動画を通して発信しています！

まいふれとよなか

豊中市にあるお店や施設の検索から、求人情報、フリマや様々なイベント情報やいろいろなコミュニティ情報まで、生活に関する情報収集や検索がさくっとできます。

